

2015年5月28日

東京トヨペット株式会社 AEDを全拠点105カ所へ設置

東京トヨペット株式会社（社長 古谷俊男）は、AED（自動対外式除細動器）を、新車店舗、レクサス店舗、U-Car店舗、テクノセンターをはじめ、全拠点105カ所に設置する。

突然の心停止を起こして倒れたときには、一刻も早く救命措置を始めることで蘇生率は高まることが知られているが、AED設置を機に、同社拠点の全スタッフ約2,700名が、AEDの操作方法と胸骨圧迫（心臓マッサージ）の正しい知識を身につけ、日々来店されるお客様や近隣住民の万一の事態に備える。

また、AED配置にあわせた救急救命講習会とともに、2015年4月に日本赤十字社東京都支部と締結した「パートナーシップ協定」における事業として、お客様も参加できる「防災・減災講習会」も順次開催する予定。

万が一の大震災時には、拠点近隣の被災者や帰宅困難者にショールームを一次避難場所として提供し、駐車場は日本赤十字社の「救護ステーション」として、同社保有のハイブリッド車から電気を供給することも準備している。

これらの活動を通じて、同社の基本理念「地域の特性・文化を理解し、企業活動を通じ、安全で住みよい社会、環境づくりに貢献する」の具現化に努めていく。

【AED設置数】

合計	新車店舗	レクサス店舗	U-Car店舗	テクノセンター	PiPt店舗	保養所・寮など
105カ所	65カ所	14カ所	17カ所	5カ所	1カ所	3カ所



<新車ショールーム AED設置風景 写真>



<AED講習風景 写真>

東京トヨペット株式会社

<http://www.tokyo-toyopet.co.jp>

ご取材の問い合わせ：夢づくり推進部広報グループ 伊藤、阿部

tel 03-6414-5002 fax 03-6414-5088